

会 議 名 議会改革特別委員会  
開閉日時 平成27年2月17日(火)  
午前11時00分～午前11時29分  
会 場 委員会室

1. 出席者

1番 長谷川 広昌、 2番 黒川 美克、 3番 柳沢 英希、  
5番 柴田 耕一、 7番 杉浦 辰夫、 11番 鷺見 宗重、  
14番 内藤 皓嗣、 15番 小嶋 克文  
オブザーバー 議長、副議長

2. 欠席者

なし

3. 傍聴者

浅岡保夫、幸前信雄、北川広人、鈴木勝彦、内藤とし子、小野田由紀子

4. 説明のため出席した者

なし

5. 職務のため出席した者

議会事務局長、書記1名

6. 付議事項

- (1) 特別委員会第52回の検討結果について
- (2) 議会報告会について
- (3) その他

7. 会議経過

委員長挨拶

委員長 次に、本委員会記録の署名委員の指名についてであります。本件については、委員長から御指名申し上げて御異議ございませんか。

「異議なし。」と発声するものあり。

委員長 御異議なしと認め、副委員長の小嶋克文委員を指名いたします。

《議 題》

1 特別委員会第52回の検討結果について

委員長 過日、「議会改革特別委員会第52回検討結果について」を配布させていただき、お目通しをいただいていると思いますが、何か御意見等がございましたら、お願いいたします。

意 見 な し

委員長 特に、ありませんか。

「なし。」と発声するものあり。

2 議会報告会について

委員長 前回の議会改革特別委員会において、3月末の議会報告会で何を発表するか、各常任委員会、特別委員会で調整していただくよう依頼してありますので、各委員会より報告内容の発表をお願いいたします。なお、臨時会がなく

なりましたので、議会運営委員会の報告はなしとさせていただきます。総務建設委員会、柴田耕一委員。

説（５） 総務建設委員会の報告案件にのっとして、ある程度しゃべらせていただくというふうで思っております。それによって、調整をさせていただきます。

委員長 ある程度、今の時点で総務建設委員会として開かれて、資料的なものは出てきていますでしょうか。

意（５） 委員長任せということで、今、やっております。

委員長 次に、福祉文教委員会、柳沢委員。

説（３） 福祉文教委員会、１２月定例会の分ですけども、議案第５９条の高浜市まちづくり協議会条例の制定についてと議案第６２号の一般会計補正予算（第５回）について議会報告を、幸前議員と内藤とし子議員のほうから報告していただくというふうになっております。

委員長 資料は、出ているということですか。

意（３） 委員会内では、資料はもういただいております。

委員長 今後の予定としては、何か。

意（３） 一応、きょう、議会改革特別委員会が終わった後に、福祉文教委員会のほうは、持ち時間が、当日は、委員会が２０分ありまして２分が質疑ということで、１８分以内に終わるような形で考えております。読み合わせを少しやろうかなというふうに考えています。

委員長 次に、傍聴として来てみえる公共施設あり方検討特別委員会の北川委員長、何か、今のところあれば。

意（傍聴議員：公共施設あり方検討特別委員会北川広人委員長） 公共施設あり方検討特別委員会は、委員会のですね、９、１０、１１回、１２回、もしくは、１３回目までの分を報告ということになると思います。１２月定例会のときに委員会報告をさせていただいた案件までは、半田市ともう１つの視察報告の件で報告をさせていただいた内容をやっておりますので、その件は割愛をさせていただいて、その後の、この高浜市議会の委員会内の議論についての御報告をさせていただくと、そのような形で、今、考えております。

委員長 次に、私、議会改革特別委員会については、きょうもこれで議会改革特別委員会を開き、きょうまでに委員会としては特別開いてはおりませんので、今後、改めて開かせていただき、今期の方で一応まとめになると思うものですから、まとめさせたものを提出させていただき、委員会の中で御意見を伺うということで、お願いいたします。各委員会より説明がありましたが、質問がある方はお願いいたします。

## 質 問 な し

委員長 それとあと今後ですね、前回までに、今後のスケジュール等を配布させていただいていますが、改めて確認したほうがいいですか。

「したほうがいい、忘れてるといけないので。」と発声するものあり。

委員長 では、きょうが2月17日で、前回配布されている資料を見ますと、2月19日後から議会報告会ポスター、チラシ配布ということになっていきますけど、これについては、副議長、用意は。

意（副議長） そのように、させていただきます。

委員長 その後で、予定で見ますと、3月20日からということで、報告会資料発注期限ということになっていきます。前回もありましたように、今回、3月定例会が入って、終わってから即の報告会ということになりますので、期限的に結構厳しいことになっていきますので、手話の部分を含めて間に合うようお願いいたします。それから、議会報告会は3月28日ですので、3月26日が、これを見ますと、共用パソコンへパワーポイントデータ保管期限ということになっていきますので、その期限に間に合うようお願いいたします。それから、27日が、報告会パワーポイントデータ保管、それから、報告用資料、前回ありましたように、資料の作成は中でやるということになっていきますので、それに、当然、間に合わせるということも含めて、全議員でセットするのが3月27日ですね、これが前日。

「前日。」と発声するものあり。

委員長 前日の3時からということになってはいますが、皆さん、予定に入れていただいていますでしょうか。それで、翌日、3月28日が議会報告会ということで、これは12時にエコハウスに集合ということになっています。以上が、ざっとの配布されている資料を読ませていただきましたので、また、皆さん、目を通しておいていただきたいと思います。いいですか。

意見なし

委員長 それでは、そのように御承知ください。予算特別委員会においては、3月の議会報告会までに間に合うよう、4年間の構成表で予算特別委員となる予定の方々に準備を進めていただくようお願いいたします。いいですか、予算委員会の方。

発言なし

### 3 その他

委員長 その他、皆さんのほうで何かあれば、お願いいたします。

意見なし

委員長 何か、ありますか。

「総務建設委員長は、全部、自分でやりますか。」と発声するものあり。

委員長 5番、柴田委員。

「全部、自分でやりますか。」と発声するものあり。

意(5) 一応、まとめだけは、まとめます。あとで配布させていただいて、それで、チェックする。

委員長 14番、内藤委員。

意(14) いいです、別に。内緒の話。

委員長 いいですか。15番、小嶋委員。

意(15) 今回、資料というのは、紙資料というのは、今回、出さないのでしょうか、本当は。内部のほうで、うちの中で刷りますね。これは、当然、各委員会の紙資料というのは各委員会でやはり調査なりすると、責任を持ってするという。

委員長 それを、どのように。

意(15) この前、黒川委員が、御苦勞、言っておられましたけども、これは1人でやれるものなのか、ちょっと、僕は心配なものですから、だから、基本的には各委員会、委員長のもとで、やはり、きちんと責任を持ってやったほうがいいのかなと思っています。ちょっと、これは確認したいと思ひまして。

委員長 今、黒川議員というお話も出ていましたけども、その印刷の2階ですか。

「2階は、やめ。」と発声するものあり。

委員長 やめて、5階の、ここの事務局。

「事務局か。」と発声するものあり。

「5階の、事務局のコピー機を使って。」と発声するものあり。

「そうなら、別にあれですね、3時ということでも。」と発声するものあり。

「3時でなくても、いいでしょう。」と発声するものあり。

「前日の3時からやっても、できるでしょう。」と発声するものあり。

「そうですか。コピーしてから……。」と発声するものあり。

「時間がかかるけど。」と発声するものあり。

「刷るのはもっと前から、刷るのは、印刷は。印刷されたものがね、3時から製本するものと分かれて。」と発声するものあり。

「違う。その日に、印刷、製本するのではないかな。」と発声するものあり。

「それは、できますか。」と発声するものあり。

「50部だから。」と発声するものあり。

「委員会ごとに、まとめるんでしょう。」と発声するものあり。

「1部あれば。全部、そろって出てくると……。」と発声するものあり。

「そろって出てきてしまうので、それできちんとソーターがついているので。」と発声するものあり。

「委員長が、全部やればいい……」と発声するものあり。

「ですから、ばらばらでやるよりも、1部にしてコピーしたほうが、絶対、効率がいいと思います。」と発声するものあり。

「言われるとおりです。」と発声するものあり。

委員長 それがいいと思いますね。先ほどの予定でくると、前日に、それをやるということになれば、当然、原稿としてのまとめ、通し番号を打ったほうがいいわけですね。

「そう、ページ数をね。」と発声するものあり。

「それは委員長がやればいいのでね。」と発声するものあり。

委員長 各委員会の委員長が、ある程度といっても、全体としてまとめたものをコピーするわけですので。

「そうです。」と発声するものあり。

委員長 時間的なこと、委員長のほうから、何か、いいですか。

意(3) 一応、3月27日の3時から準備ということは、多分、持ちこんでいく時間だと思うので、この日の前日までには最低でも各委員会さんの資料を1部ずつでも出しておいていただいて、27日の午前中なり、その前日になり、確か100だったと思いますけど、部数。

「50だよ。」と発声するものあり。

意(3) 50でしたか。50なら、50……

「いつなり、何なりではなくて、決めてしまえばいいのではないですか。」と発声するものあり。

委員長 そうですね。

意(3) コピーしていけばいい話かな。

委員長 日にちの、当然、コピーとして……

「どちらにしても20日までに、委員会の報告の紙資料は渡さなければいけないので。」と発声するものあり。

委員長 資料、そうですね。

「それまでにはできるので、それで番号をつけてやればいいのではないですか。」と発声するものあり。

委員長 だから、コピーする……。3番、柳沢委員。

意(3) 各委員会で出てきたものを、どこへ一回集めて、あれするかという。各委員会さんの資料を。

委員長 それは、資料的なことですね。

意（３）　そうすると議会改革特別委員長の手元に、一回、全部そろえたほうがいいのかなと思いますけど。

委員長　そうですね。

「リハーサルが、２３日にあるので、あれではないですか。」と発声するものあり。

委員長　そう、リハーサルが。

「そうです。」と発声するものあり。

委員長　リハーサルを言っていなかった。

「リハーサルをやって、多少、原稿が変わる関係もあるし。」と発声するものあり。

委員長　リハーサルが、３月２８日、午前９時から議会改革……

「２３日。」と発声するものあり。

「２３日は、春分の日ではなかった。」と発声するものあり。

委員長　春分の日ではないですよ。

「２３日は。」と発声するものあり。

委員長　２１日。

「２１日ですね。」と発声するものあり。

委員長 月曜日ですね。議会報告会のリハーサルが、先ほど言ったみたいに、午前9時からありますので、これが、ある程度、資料、出てきての最終リハーサルということになります。ここで、ある程度、当然、手話用の資料はできていますし、ここで一部変更があれば、資料差しかえということですか。差しかえしていただいて、私の手元へ届くのを、前日、前々日ですか……

「前日だよ。」と発声するものあり。

委員長 前日。

「運ばなければいけない。」と発声するものあり。

委員長 そうです。運ぶのが、27日の3時ですね。

「だから、そうですよ。3時か、4時か、わからないですけど。」と発声するものあり。

委員長 に、運ぶ。そうすると、その27日の。50部だと、午前中とかなんかでも、できるわけですか。

「十分、できますよ。」と発声するものあり。

委員長 できますね。

「……」と発声するものあり。

委員長 もっと前が、いいですか。

「持っていく時間を決めれば、その場で、ここならここで集めればいいので

は。」と発声するものあり。

委員長 はい。

「パワーポイントデータが26日ですよ。それで、リハーサルは23日ですよ。時系列がおかしいのではないですか。」と発声するものあり。

委員長 これが後になったのかな。

「パワーポイントとか……」と発声するものあり。

委員長 そうですね。

「報告会の準備のときにリハーサルをやればいいのか。」と発声するものあり。

委員長 報告会準備。

「ここにありますがね。この段階でやる。」と発声するものあり。

委員長 今、言われた23日ではなくしてということですか。再度、確認いたします。この報告会の23日にが、ちょっと覚えがないんですけど、この日というのは。

「リハーサルだね。」と発声するものあり。

委員長 リハーサル。

「9時になっている。」と発声するものあり。

委員長 9時。

「27日では。」と発声するものあり。

委員長 23日。

「リハーサル。」と発声するものあり。

委員長 なっています。当然、この時点だとパワーポイントやなんかは、まだできてきていない。

「……」と発声するものあり。

委員長 できてきていないですよね。

「ここが違っている。なので、大方でよければ、後は、もうぎりぎりまで、後でいい。50部しか資料をつくらないので。」と発声するものあり。

「委員会が終わっているから、いらないのではないですか、これは。」と発声するものあり。

委員長 できる……。

「……は土曜日なので。」と発声するものあり。

委員長 そうです。

「予算委員会だけなので、基本は。」と発声するものあり。

委員長 そうですね。

「本来からは、リハーサルはパワーポイントを使ってやってほうがいい。」と発声するものあり。

委員長 そうすると、今、ちょっと御意見が出ました。パワーポイントができるということになると、まだ後になるのか、ある程度の23日の時点でパワーポイントができますかね。

「やろうと思えば、やれますよ。」と発声するものあり。

「予算だけでいうと、クエスチョンマークだけども。だから、23日のリハーサルまでには、やはり、パワーポイントもアップできるような感じで。」と発声するものあり。

「できるかな。予算特別委員会、……。」と発声するものあり。

「若干、ちょっと早くすればいいのでは。昼から……。」と発声するものあり。

委員長 はい。

意(5) 3月27日にね。

「27日。」と発声するものあり。

委員長 前日。

意(5) はい。

「パワーポイント。」と発声するものあり。

委員長 ちょっと。

「リハーサル。」と発声するものあり。

委員長 どうぞ、5番、柴田委員。

意(5) 3月27日に、どちらにしても準備をやりますので、昼からリハーサルを兼ねてパワーポイントから全部、3月26日までの5時までというふうになっていますので、そこで、リハーサルをやれば1日で済みますよね。

「23日のリハーサルは、やめてしまつて。」と発声するものあり。

意(5) そうです。別に、20日は、一字一句、全部、手話のほうへ渡さなくてもね。ある程度の、こういうことをやりますよということでもいいと思うですけれども、紙資料だけですので。それで、このデータでいきますと、データは3月26日の午後5時までというふうになっておりますので、どちらにしても、26日、27日が午後3時から準備を行うということなら、27日の午後3時を、例えば、1時なり、1時半に集まっていたいただいて、リハーサルをしながら、それで印刷にかけてもいいというふうに思いますけれど、そこら辺はどうですか。

委員長 今、そのような御意見がでましたけど、どうでしょうか。

意 見 な し

委員長 パワーポイント、先ほど、今、言われたみたいに、紙資料、手話通訳用ですね、紙資料というのは、多少、変更があったにしろ、流れ的には、出させていただくのは3月20日ということで出させていただく、紙資料をですね。それから、多少、裕があって、パワーポイント用のデータを入れていただくのを3月26日までにしておいていただければ、27日の午前中にリハーサルということでも、よろしいでしょうかね。

「午前中。」と発声するものあり。

「1時からでいい。」と発声するものあり。

「1時からですよ。」と発声するものあり。

委員長 午後1時からですね。午後やってから印刷をかける。それで、訂正があった場合は、すぐ訂正を。

「その場で。」と発声するものあり。

委員長 その場で訂正。

「その場ですね。」と発声するものあり。

「資料は、データに入っているわけですので、それを修正するだけの話です。」と発声するものあり。

「つくる人が、それだけの覚悟をもってやれば。」と発声するものあり。

「皆さん、やれますので大丈夫ですよ。」と発声するものあり。

委員長 それでは、この中で、今、皆さんの意見が出まして、3月27日、午後1時に集まっていたいて、リハーサルということでもいいですか。

「はい。」と発声するものあり。

「27。」と発声するものあり。

委員長 27日、13時からリハーサル。いいですか。

意 見 な し

「終了後、紙の印刷。」と発声するものあり。

委員長 終了後で、紙のセットして、備品等の会場持ち込みということで、続いてやっていただくことになります。

「23日は、やめということ。」と発声するものあり。

委員長 23日は、取りやめ。それで、いいですか。

意見なし

### 3 その他

委員長 皆さん、何かあれば。

「委員長、手話の……。」と発声するものあり。

委員長 はい。一つ、手話の資料を3月20日、先ほど言った日にちは変わらないんですけど、午前中に各委員長が確認して、2部、提出していただきたいと思います。お願いいたします。

「ちょっといいですか。大きく変わるようであったら変わった時点で、また出してください。」と発声するものあり。

委員長 そうですね。

「大きく変わるようであったらね。内容がね。」と発声するものあり。

委員長 はい。なければ、いいですか。

「これは、何。」と発声するものあり。

委員長 一つ、すみません。お手元に、きょう、配らせていただいた議会報告会、当日いただいた資料で、今後、ホームページのほうへ入れる内容を、一応、皆さんお手元に配らせていただきました。その内容でよければ、このままホームページのほうに載せますので、いいでしょうか。

「こんなのは、わからない。いいも、悪いも。」と発声するものあり。

委員長 5番、柴田委員。

意(5) 回答で、「厚生労働省ホームページ内、人口推計より引用」ということでやっているけど、どのように算出されているのか、これは将来の人口、高浜の場合のこれは。答えはいいのかな、よくわからないです。済みません。

委員長 書いた。3番、柳沢委員。

意(3) 私も当局といろいろ話をさせていただいて、調べまして、人口推計の方法というのは、基本的に2種類ありますよと。それで、コーホート変化率法とコーホート要因法と2つありまして、高浜市では、いろいろ資料つくるのに、要因法のほうを用いて推計しておりますということでしたので、コーホート要因法とはということで、その下の部分で、こういうふうな形でやっていますよと。それで、具体的な数字云々とかという何か算出法というのは、ホームページに出ているので、ここにリンクを貼って、見てもらう形でいいのかなというふうに考えています。

委員長 いいですかね。5番、柴田委員。

意(5) 高浜市の将来人口の推計というのか、将来の人口は、ある程度のあれば、数字やなんかは出される。そこで、わかるのですかね。

「そこでは、わからないでしょう。コーホート法とは……」と発声するものあり。

委員長 3番、柳沢委員。

意(3) どういうふうに、どうやって計算されているのかという話だったの

で、自然増だとか、そういう移動、転入などを含めてのいろいろな人口変動にもとづいて、その要因法というものをを用いて算出しているんですよということなので、その細かい数字までを出すとなると、計算を全部出せという話になってくるのかなと思いますけども。

「僕なら、要因法と、これで終わりだけど。」と発声するものあり。

委員長 何か、と言うことですね。

「コーホート要因法でやっております。で終わってしまう。」と発声するものあり。

「……ではないでしょう。日本人口推計何とかの株式会社に頼んだのでは。」と発声するものあり。

意（3） はい。

「統計を、そこでやっているのではないか。」と発声するものあり。

意（3） なので、どういう形を出しているのか。

「コーホート法でやりましたということで、責任内ではないですか。そうですね。こちらで計算するわけではないのですから。」と発声するものあり。

委員長 ここで、高浜市は、コーホート要因法を用いて推計されているという。

「いや、高浜で計算していないでしょう。」と発声するものあり。

「日本何とかで、……あれが出した。」と発声するものあり。

「どうなの、表現で。」と発声するものあり。

委員長 14番、内藤委員。

意(14) そうなのということ。実際は、どこで計算しているかということ。

意(3) 今、そういった出しているところがあって、そこが基本的に用いているのは、コーホート要因法でやっています。

意(14) そこへいったほうが、わかりやすいよね。要因法は、いいんだよ。いいんだけど、高浜の場合は、どこどこへ依頼しておりますとかで、いいのでは。

意(3) それは、そうですけど。

意(14) あるのなら。依頼しているところがあるのであれば。こんな難しいこと、頭の中に入っていない。

委員長 3番、柳沢委員。

意(3) データを、どこが出しているのかを、ちょっと、載せさせていただきます。

「それで、いいではないですか。」と発声するものあり。

委員長 それでは、一応、ちょっと内容をかえて、また改めて出させていただきます。いいですか。

意見なし

委員長 ほかに。

意見なし

委員長 なければ、以上をもって、議会改革特別委員会を終了いたします。

委員長挨拶

閉会 午前 11 時 29 分

議会改革特別委員会 委員長

議会改革特別委員会 副委員長